

各位

令和5年9月吉日

小田原市立足柄小学校開校150周年記念事業実行委員会

実行委員長 村山真康

小田原市立足柄小学校

校長 村田 久美子

## 小田原市立足柄小学校開校150周年記念事業

### 学校へのメッセージ募集のお知らせ

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、かねてよりお知らせしてきましたとおり、本校は令和5年をもちまして、開校150周年の節目を迎えます。これも、日頃の皆様のご協力の賜物であり、改めまして御礼申し上げます。

つきましては、この150周年の節目にあたり、足柄小学校の卒業生および地域の皆様から、本校に対する思いをメッセージとしてお寄せいただき、それらを掲示することで、子供たちにも歴史の重みや卒業生、地域の皆様の思いに触れさせたいと考えております。

この趣旨にご理解ご協力いただける場合は、ぜひ次の方法でメッセージをお寄せくださるようお願いいたします。

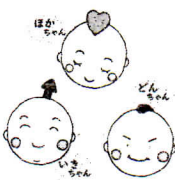
#### 【メッセージの寄稿について】

- 1 内容 足柄小学校での思い出や学校に対する思い、150周年を迎えるにあたっての言葉など
- 2 募集期間 令和5年9月12日～令和5年10月26日まで
- 3 方法 ①お手持ちの用紙（メッセージはA5サイズ程度）をご使用いただくか、足柄小学校ホームページから用紙をダウンロードしていただき、ファックスにてご送信、またはご持参いただく。  
\*ファックスの場合は**0465-32-7564**にお送りください。  
\*ご持参の場合は西門のポストに入れていただくのでもかまいません。  
②裏面にあります二次元コードから Google form に入ってください、メッセージを入力、送信していただく。
- 4 その他 ・記念式典当日に掲示させていただきますので、卒業生および卒業生の保護者の場合は卒業年度、地域の方の場合は地区名をお書きくださるようお願いいたします。  
なお、お名前の記載は任意といたします。  
・内容等の諸事情により掲示を差し控えさせていただきます場合もありますことを、あらかじめご承知おきください。  
・裏面に参考様式を掲載していますので、ご参照ください。
- 5 問い合わせ 足柄小学校（校長もしくは事務職員）平日9:00～16:00  
電話 0465-34-1314

## ■小田原市立足柄小学校開校150周年記念メッセージ様式

ご芳名 \_\_\_\_\_

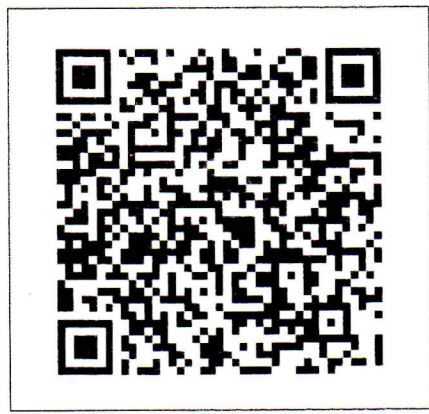
卒業年度または地区名 \_\_\_\_\_



- ※ 参考様式ですので、この形に限らずお手持ちの用紙でも結構です。
- ※ この参考様式は、足柄小学校のホームページからダウンロードできるようにいたします。
- ※ 複数の方が寄せ書きのような形でご協力いただける場合は、A5サイズに限らず、色紙サイズ程度でもかまいません。

## ■小田原市立足柄小学校開校150周年記念 Google form によるメッセージの宛先

- ※ メッセージを送信される方は下の二次元コードを読み取り、ご入力、ご送信をお願いいたします。







# 足柄小だより



小田原市立足柄小学校

ホームページ：足柄小学校で検索または、

☎ 34-1314

[http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/swas/index.php?id=ashigara\\_s](http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/swas/index.php?id=ashigara_s)

42日間の夏休みが終わり、子供たちが学校に戻ってきました。校舎の中に子供たちの声が聞こえるというのは幸せなことだと改めて感じます。きっとそれぞれに満足のいく夏休みを過ごしたのでしょう。それが元気なあいさつと素敵な笑顔に表れていました。

夏休み中ご家庭では、子供たちが元気に、そして有意義に過ごせるよう支えていただき、ありがとうございます。また、地域の皆様にも、子供たちのことを温かく見守っていただいたことと思います。ありがとうございます。

前期後半が始まるにあたり、まずは、しっかり生活リズムを整え、よいスタートが切れるようにしたいと思います。

## 子供たちのスムーズなスタートのために

長期休みの後というのは、学校が始まって楽しみな気持ちと夏休みが終わって学校のリズムに戻ることに心配な気持ちが入り交じり、不安になることも多くあります。このような時期であるからこそ、子供たちの心の変化に気をつけていきたいものです。学校では担任を中心に子供たちの様子に気をつけていきます。ご家庭でも何か心配なことなどがありましたら、遠慮なく担任や教育相談コーディネーターまでお知らせください。学校と家庭とで連携を図って子供たちのスムーズなスタートを支えていけたらと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。



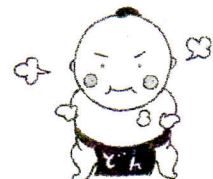
## 健康第一を継続して

このところ、身近なところで感染が増加傾向にあることが報告されています。また、9月に入ったとは思えないような気温の高さも心配です。学校では感染予防や熱中症対策など、子供たちの健康を大事にしながらか教育活動を進めていきますので、ご家庭でも体調管理など健康面でのご協力を、引き続きよろしく願いいたします。



## 学びの充実をめざして

夏休みの間に、子供たちはたくさんの学びをしてきたようです。ここで言う学びとは単に、漢字や計算などのことだけではありません。もちろん基礎となる学習の充実は、子供たちの思考力や表現力を高めていくためにとっても大切です。それに加えて、何かに興味を持って自分で調べてみたり、体験してみたり、人と関わってみたりすることから得る学びも、とても大きな成長につながります。夏休み明けの子供たちがぐっとたくましく成長したように見えるのは、きっと夏休み中にさまざまな体験から学んだおかげでもあるのでしょう。今後も学校では、どちらの学びも充実させて、子供たちの成長につなげていきたいと思っています。





## みんなが安心して過ごせること（インクルーシブ教育の推進）

インクルーシブという言葉を目にしたことはありませんか？もともとは包括的という意味ですが、誰もが安心して過ごせる社会を作っていくための言葉です。

小田原市では、多様な個性をもつ子供たちが、ともに学び合うために、個性や多様性を認め、それらを伸ばす教育として、「インクルーシブ教育」を推進しています。多様な子供たちが同じ場で学び合う学校をめざし、その時点での教育的ニーズに最も的確に答える学びの場を考え、実践していくというものです。

子供たちは皆それぞれ違った個性をもち、得意、不得意も異なります。学習の進め方や方法、ペースにも違いがあり、そのために、そのニーズに合った学びの環境を選択していくことはとても大切なことなのです。

本校には、通常学級のほかに、特別支援学級（あしがら級）、通級指導教室フレンド、学びルーム、日本語指導教室など、さまざまな学びの場があり、それぞれが適した場で学ぶことを、とても自然な形で行っています。子供たちが、自分や友達の個性を理解し、それをお互いに尊重することを大切にしているのです。

このように本校では学校経営グランドデザインの中に、インクルーシブ教育を含めた支援教育という土台を据え、誰もが安心して過ごせる学校づくりに向けて日々取り組んでいます。ご家庭や地域の方にも、この支援教育やインクルーシブ教育の考え方について知っていただき、ぜひ子供たちそれぞれの成長のために、ご理解、ご協力をいただけたらと思います。

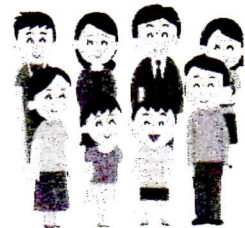


## 見守りのリレー（足柄小サポーターのおかげで）

9月1日、夏休み明け最初の登校時のことです。休み明けに加え、暑さのせいもあってか、途中で学校に向かう足が止まっている子がいました。それに気づいた同じ学年の保護者の方が、出勤途中で時間がないにもかかわらず、その子に声をかけ、すぐに学校に連絡を入れてくださいました。職員が向かったところ、そこにはまた別の保護者の方が付き添ってくださっていたのです。最初の保護者の方が急いでいるのに離れがたくて困っているところに、通りかかった別の学年の保護者の方が、学校の職員が来るまでと付き添いをリレーしてくださったのでした。おかげでその子は心が落ち着いて、その後学校に来ることができました。

お礼の電話をいれると、「よかった、行けたんですね。」「あのまま一人でいるのは心配だったので。」とお二人ともその子のことを心から心配してくださっていた様子が伝わってきて、本当にうれしく、ありがたい気持ちになりました。

足柄小学校は、日頃から地域とPTAの安全見守りの方をはじめ、保護者、地域の方々など、子供たちのことを見守ってくださるサポーターがたくさんいらっしゃいます。そのことを改めて感じた出来事でした。



### 連絡

- ☆今年度の運動会は10月14日（土）に午前中の日程で行います。4年ぶりにブロック制ではなく、1年生から6年生が合同で行う形です。詳細については、また改めてお知らせいたします。なお、土曜開催に伴い、10月16日（月）は振替休日となりますので、あらかじめご承知おきください。
- ☆この度、池田祐子養護教諭が入籍したため、姓が**大久保**に変わりました。ご承知おきください。



# 下水道ふれあいまつり



普段見る事の出来ない下水処理場の見学や地域演奏団体の発表など、楽しいアトラクションやゲームが盛りだくさん♪

令和5年 10月21日(土)

扇町しらさぎ広場  
(扇町水再生センター)

入場無料

スタンプラリーに参加して景品をもらおう!



開催時間：午前10時～午後3時  
(小雨でも開催します)  
スタンプラリー受付：午後2時30分まで



施設見学

ミス日本「水の天使」が参加予定



アトラクション

顕微鏡で微生物を見つけよう



下水道学習室



ゲーム

## 扇町しらさぎ広場 案内図

(処理場へのアクセスは下記URLをご覧ください)

【お問い合わせ先】  
公益財団法人神奈川県下水道公社 総務部企画課  
電話 0463-55-7438(直通)  
当日のお問い合わせ先 090-1040-9398(携帯)

[https://kanagawa-swf.or.jp/kosha\\_summary/hiroba/shirasagi\\_hiroba/](https://kanagawa-swf.or.jp/kosha_summary/hiroba/shirasagi_hiroba/)





回覧

身長体重  
測定

久野・二川・足柄  
地区の

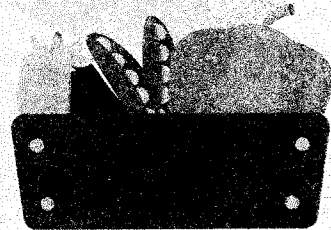
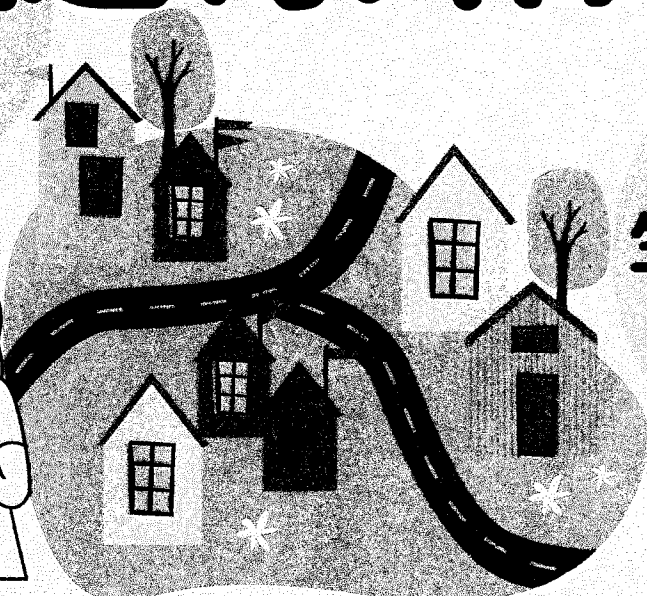
血压測定

# まちなか 健康相談

参加費  
無料

予約不要

生涯学習センター  
けやき  
大会議室



✓ 健康相談

✓ 栄養相談

✓ 測定⇒身長・体重・足指力・  
血压・血管年齢

# 10/10

火

9:30から  
11:00まで

血管年齢・脳年齢はすこやか健康コーナーおだわら(未  
病センターおだわら)にある測定機器を体験できます!

お問合せ:小田原市健康づくり課 電話:0465-47-4724

# めぞん足柄

## スタッフ登録募集！

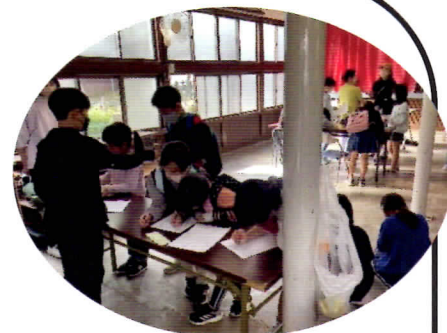
二川地区まちづくり推進委員会では、様々な世代の方が交流できる拠点として、「めぞん足柄～二川みんなの場所～」を運営しており、現在スタッフを募集しています。

### 【実施概要】

井細田公民館を毎週月曜日 14:30～18:00 の間、  
交流スペースとして開放する

下記の3つを基本とする

- ①遊びの場（将棋・囲碁・その他様々な遊び）
- ②学びの場（ボランティアによる学習機会）
- ③地域交流（地域の大人及び各種団体との交流）



### 【募集スタッフについて】

- ・業務：連絡窓口
- ・1回あたり 2,000 円程度の謝礼をお渡しします



### ～めぞん足柄について～

地域の子どもが集まることを第一としつつ、だれでも気軽に立ち寄れる場として井細田公民館を開放し、遊びや学びを通じて、地域全体として子どもに目を向けることを目的としています。令和元年6月に立ち上げ、今年で5年目となります。

子どもと関わるのが好きな方や興味のある方は、ぜひご協力ください！

↓ 申し込み・お問合せ先 ↓



小田原市地域政策課 0465-(33)-1389

主催：二川地区まちづくり推進委員会 地域振興分科会 共催：扇町商工振興会



# ゼロカーボン・デジタルタウン 基本構想素案に関する意見交換会

市では、ゼロカーボンと豊かな暮らしとの両立を最先端のデジタル技術によって実現する新しい街「ゼロカーボン・デジタルタウン」の創造に取り組んでいます。

その基本構想素案についての意見交換会を開催します。

10月7日(土)14:00~15:00

川東タウンセンターマロニエ 集会室202

10月11日(水)19:00~20:00

市民交流センター UMECO 会議室1~3

## 内容

- 小田原市ゼロカーボン・デジタルタウン基本構想素案の説明
- 意見交換

- ◆定員は各回100名(申込先着順)  
電話または申込フォームから申し込んでください。
- ◆小田原市に在住・在勤・在学の方が参加できます。
- ◆各回とも同様の内容です。
- ◆各回とも開始時刻の20分前から受付を開始します。



## 【問い合わせ】

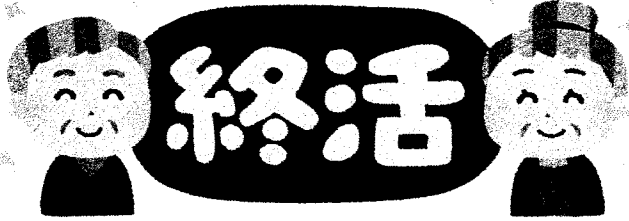
小田原市企画部ゼロカーボン・デジタルタウン推進課  
電話:0465-33-1409

申込フォームは  
こちら



# 令和5年度

回覧



## 講座

入場無料  
事前申し込み不要  
手話通訳・要約筆記  
あり

自分らしい最期を迎えるために、元気なうちにできる準備(任意後見契約・遺言書作成・終末期おける医療ケアを意思決定しておくこと)について専門家から学びます。御家族お友達、ご近所の方お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

**日 時**：令和5年10月29日(日)  
13:30~16:00 (受付12:30から)  
**会 場**：小田原三の丸ホール 大ホール1階  
**対 象**：市内在住・在勤の人 (事前申し込み不要)

### 講座テーマ「自分らしい人生・最期を送るための準備」

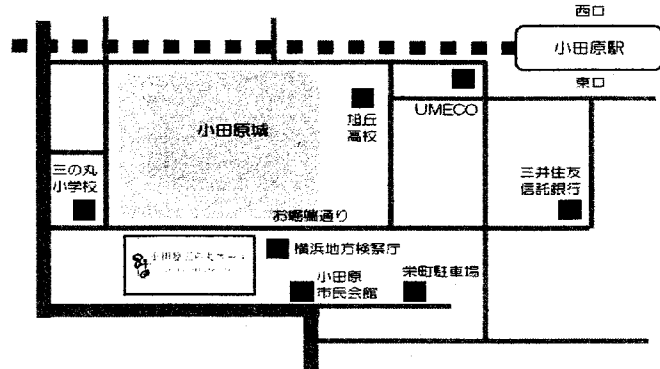
<b>第1部</b> 13:35~14:35	「元気なうちに準備しておくべきこと」	さとう まさお <b>佐藤 方生 氏</b> 小田原公証役場 公証人
14:35~14:50	<b>休憩</b>	
<b>第2部</b> 14:50~15:50	「自分の意思を家族・支援者と共有する 大切さについて」	ふくい けいたろう <b>福井 慶太郎 氏</b> 一般社団法人 小田原医師会 福井内科消化器科クリニック理事長
<b>閉会后</b> 16:00頃~ 16:40頃まで	福井医師への個別質問(2階入り口付近で実施予定) ※お一人3分程度。先着順で締め切らせていただきます。	

#### 【会場】小田原三の丸ホール

<所在地>

小田原市本町1丁目7-50  
(小田原駅東口より徒歩13分)

※ 一般利用者用の駐車場はありません。  
近隣の駐車場をご利用いただくか、  
公共交通機関でお越しください。



【主催】小田原市高齢介護課

【問合せ先】小田原市高齢介護課地域包括支援係 (TEL: 0465-33-1864)